

# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学校入学前の子どもの保護者用)

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかぎっ子 育ちプラン」を策定、令和2年度には改定を行い、引き続き子どもと子育て家庭の目線に立ち、子どもの育ちを重視する本市の実情に即した更なる環境整備を図ることを目指してきました。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出し、市民の皆様の子育てに関する現状やご要望・ご意見などを把握することを目的として、小学校に入る前のお子さんのいるご家庭のうち、無作為に2,000世帯を選び、ご協力をお願いするものです。

なお、ここで回答していただいた内容は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月  
岡崎市長 中根 康浩

ご回答は、以下のいずれかによりお願いします。

## ■ 郵送によるご回答方法

- 鉛筆もしくは黒または青のボールペンでご記入ください。
- 選択式の設問では、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、**令和5年●月●日(●)まで**に、郵便ポストに投函してください（切手不要、送付元の氏名や住所等の記載は不要です）。

## ■ インターネットによるご回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、二次元コード（QRコード）を読み込み、「ID」と「PW」をすべて半角で入力してください。

URL : <https://>

ID :

QRコード

- ログイン後は、画面に従ってご回答ください。
- 最後まで入力完了したら、【登録】ボタンを押して、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了です。入力した内容を修正したい場合は、【修正】ボタンを押してください。
- 【一時保存】ボタンを押すと、回答を一時保存することができます。再度ログインすれば入力を再開することができます。一時保存期限を過ぎると、回答内容が消去されますのでご注意ください。
- **令和5年●月●日(●)まで**にご回答ください。

## ■ お問い合わせ

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<お問い合わせ先> 岡崎市子ども部 子ども育成課

電話：0564-23-6798 月曜日～金曜日 8:30～17:15

## 1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。わからない場合は、お住まいの町名をご記入ください。

<input type="text"/>	小学校区
→ わからない場合は、お住まいの町名	<input type="text"/> 町・丁目

問2 岡崎市に住んで何年になりますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
※旧額田町を含め、回答される保護者の方の年数でお答えください。

1. 1年未満	3. 2～5年未満	5. 10～20年未満
2. 1～2年未満	4. 5～10年未満	6. 20年以上

## 2. お子さんご家族の状況についてうかがいます

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。

西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問4 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

お子さんの数	<input type="text"/>	人
--------	----------------------	---

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問7 世帯全体の年収(税込)は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事以外の収入を合わせた金額について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 200万円未満	4. 400～500万円未満	7. 1,000万円以上
2. 200～300万円未満	5. 500～700万円未満	
3. 300～400万円未満	6. 700～1,000万円	

問8 現在の家計について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 黒字であり、毎月貯蓄している	4. 赤字であり、貯蓄を切り崩している
2. 黒字だが貯蓄はしていない	5. 赤字であり、借金をしている
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6. その他 ( )

### 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問9 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親  | 5. その他（ |
| 2. 主に母親  | 4. 主に祖父母 | ）       |

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる           |
| 2. 緊急時又は用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる    |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる        |
| 4. 緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                        |

問11 妊娠、出産、子育てを通じて、困ったことや悩んだことはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 妊娠時の体調の変化や健康管理     | 11. 身近に協力者（祖父母など）がいないこと      |
| 2. 出産時の不安             | 12. 経済的に余裕がないこと              |
| 3. 子どもの健康             | 13. 子どもを安心して預けられるところがないこと    |
| 4. 子どもの発育や発達状況 問11-1へ | 14. 親同士のお付き合いのこと             |
| 5. 子どもの生活習慣（食事など）     | 15. 近所に遊び場がない、又は少ないこと        |
| 6. 子どもの育て方やしつけ方       | 16. 住宅が狭いこと                  |
| 7. 子どもの友達関係           | 17. 子育て中の親との交流の機会がない、又は少ないこと |
| 8. 自分の時間がとれないこと       | 18. 特になし                     |
| 9. 仕事と家庭の両立ができてにくいこと  | 19. その他（                     |
| 10. 家族が子育てに協力的でないこと   | ）                            |

問11-1 問11で「4. 子どもの発育や発達状況」に○をつけた方うかがいます。

あなたは子どもの発達などに関する相談窓口を利用したことがありますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. ある → 問12へ | 2. ない → 問11-2へ |
|--------------|----------------|

問11-2 問11-1で「2. ない」に○をつけた方うかがいます。

利用したことがない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. どの相談窓口を利用すれば良いかわかりづらかった                |
| 2. 相談する時間がなかった、時間が合わなかった                  |
| 3. 自宅から遠かった                               |
| 4. 相談の手続きが煩雑だった                           |
| 5. 外国人への対応が不十分だった（言葉がわかりづらい、外国語の案内がない など） |
| 6. 相談まではしなくても良いと思った                       |
| 7. その他（                                   |
| ）   |

問 12 お子さまの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ➔ 問 12-1 へ                      2. いない／ない ➔ 問 13 へ

問 12-1 問 12 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- |          |              |                      |
|----------|--------------|----------------------|
| 1. 家族・親族 | 5. かかりつけの医師  | 9. 民間の相談機関           |
| 2. 友人・知人 | 6. 保育園・幼稚園等  | 10. インターネットの子育て関連サイト |
| 3. 子育て仲間 | 7. 民生委員・児童委員 | 11. その他の相談先          |
| 4. 近所の人  | 8. 市役所       | (具体名: _____)         |

## 4. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。

問 13 から問 15 まで共通

- ・「フルタイム」＝1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安にご判断ください。
- ・「パート・アルバイトなど」＝フルタイム以外の就労をいいます。
- ・父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。

問 13 お子さんの保護者の現在の就労状況について、①母親、②父親のそれぞれで当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①母親	②父親	就労状況（当てはまる番号 <u>1</u> つに○）	
1	1	フルタイムで働いている	}
2	2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
3	3	パート・アルバイトなどで働いている	
4	4	パート・アルバイトなどで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
5	5	以前は働いていたが、現在は働いていない	}
6	6	これまで働いたことがない	

問 13-1 問 13 で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を①母親、②父親についてそれぞれ□内に数字でお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（記入例：5日、08時間）。

	1週当たりの就労時間	1日当たりの就労時間
①母親	□    日	□ □    時間
②父親	□    日	□ □    時間

問 14 問 13 で「3」「4」（パート・アルバイトなどで就労している）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問 16 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望（当てはまる番号1つに○）
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問 15 問 13 で「5」「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問 16 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。（記入例：□5日、□0□8時間）。

**(1)母親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

└─┬─┘	ア. フルタイム
	イ. パートタイム、アルバイトなど
	1週当たり □日 / 1日当たり □□時間

**(2)父親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

└─┬─┘	ア. フルタイム
	イ. パートタイム、アルバイトなど
	1週当たり □日 / 1日当たり □□時間

## 5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問16-1に示した事業が含まれます。

問16 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している → 問16-1へ      2. 利用していない → 問17へ

問16-1 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 幼稚園             | (通常の就園時間の利用)                   |
| 2. 幼稚園の預かり保育       | (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所           | (県や市の認可を受けたもの)                 |
| 4. 認定こども園          | (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)           |
| 5. 事業所内保育施設        | (企業が主に従業員用に運営する施設)             |
| 6. 認可外の保育施設        |                                |
| 7. ファミリー・サポート・センター | (地域住民が子どもを預かる事業)               |
| 8. その他 (           | )                              |

問16-2 問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週当たりの日数、1日当たりの時間(何時から何時まで)を、□内に具体的な数字でご記入ください。

※数字は24時間制でご記入ください(記入例: 1日当たり8時間 09時~17時)

### (1)現在

1週当たり □日 1日当たり □□時間 ( □□時~ □□時)

### (2)希望

1週当たり □日 1日当たり □□時間 ( □□時~ □□時)

問 17 **すべての方にかがいます。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(現在、岡崎市では実施していない事業(選択肢5、6、9の事業)も含んでいます。)

1. 幼稚園	(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育	(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所	(県や市の認可を受けたもの)
4. 認定こども園	(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設	(市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育	(保育者の家庭などで5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設	(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 認可外の保育施設	
9. 居宅訪問型保育	(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター	(地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他 (	)

問 17-1 **問 17で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預り保育」に○をつけ、かつ3.～11.に○をつけた方にかがいます。**

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

## 6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 18 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場(地域交流センター、げんき館などのプレイルーム)」「子育て支援センター」などと呼ばれています)を利用していますか。次の中から、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業を利用している
➔ 1週当たり <input type="text"/> 日 又は1か月当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度
2. 利用していない

問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい  
 ➔ 1 週当たり  日 又は 1 か月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 ➔ 1 週当たり  日 又は 1 か月当たり  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

## 7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 20 お子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（記入例：  時～  時）

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい

利用したい時間帯  
 時から  時まで

(2)日曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい

利用したい時間帯  
 時から  時まで

(3)祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい

利用したい時間帯  
 時から  時まで



問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（記入例：0 9時～1 7時）

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	}	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
---	---	---

## 8. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった → 問 22-1 へ	2. なかった → 問 23 へ
-------------------	------------------

問 22-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数を口内に数字でご記入ください（半日程度の対応も1日とカウントしてください）。

	1年間の対処方法	日数	
問22-2 へ	ア. 母親が休んだ		日
	イ. 父親が休んだ		日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		日
	エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた		日
	オ. 病児・病後児の保育を利用した		日
	カ. ベビーシッターを利用した		日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した		日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		日
	ケ. その他 ( )		日

問 22-2 問 22-2 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方うかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。  
 なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい ➔   日  
 2. 利用したいとは思わない（理由：）

病児保育…保育所等に通っている子どもが病気になったとき、就労している親に代わって病気の子どもをみる保育のこと。

病後児保育…子どもが病気の回復期にあるものの、就労等の理由から保育が困難な親に代わって世話をする保育のこと。  
 市内には「岡崎市八帖保育園病後児保育室」や「岡崎げんき館病後期一時託児事業」があります。

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」に○をつけた方うかがいます。

病児・病後児保育施設について、希望する条件はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自宅の近い場所に設置されていること  
 2. 小児科医院に併設されていること  
 3. 総合病院内に設置されていること  
 4. 遠くてもいいので公共施設に設置されていること  
 5. 利用手続きの手間や時間を要しないこと  
 6. 一般的な保育時間と同様に利用できること

## 9. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="checkbox"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ）	<input type="checkbox"/>	日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="checkbox"/>	日
4. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="checkbox"/>	日
5. 利用していない		

問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）。  
 なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的			日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など			日
ウ. 不定期の就労			日
エ. その他（ ）			日
2. 利用する必要はない			

問 25 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 冠婚葬祭			日
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安			日
ウ. 保護者や家族の病気			日
エ. その他（ ）			日
2. 利用する必要はない			

## 10. お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問 26 宛名のお子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1～3年生）の場合と小学校高学年（4～6年生）の場合について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。  
また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」及び「6. 学区こどもの家」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

	低学年（1～3年生）		高学年（4～6年生）	
	週	日くらい	週	日くらい
1. 自宅				
2. 祖父母宅や友人・知人宅				
3. 習い事				
4. 部活動				
5. 放課後児童クラブ※ <sup>1</sup> （学童保育）				
➡ 下校時から		時まで		時まで
6. 学区こどもの家※ <sup>2</sup>				
		時まで		時まで
7. ファミリー・サポート・センター				
8. その他（ ）				

※<sup>1</sup> 「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、放課後の生活の場を提供するものです。市内45箇所の児童育成センターと9箇所の民間児童クラブがあります。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※<sup>2</sup> 「学区こどもの家」…小学校に比較的近い場所にあり、学区内の子どもであれば自由に利用できる施設です。原則として、いったん帰宅してから利用する施設ですが、お子さんの下校時に家庭に誰もいない場合は、許可を得た上で、学校から学区こどもの家に直接行くことが可能となる場合があります。

問 26-1 「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。  
土曜日や祝日、長期休暇の利用希望はありますか。

**(1)土曜日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 全学年（1～6年生）利用したい

4. 利用する必要はない

利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

**(2)祝日**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 全学年（1～6年生）利用したい

4. 利用する必要はない

利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

**(3)長期休暇（夏休み・冬休みなど）**

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 全学年（1～6年生）利用したい

4. 利用する必要はない

利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

## 11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

①母親	②父親	育児休業の取得状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	働いていなかった → 問28へ
2	2	取得した（取得中である） → 問27-2へ
3	3	取得していない

▶ 問 27-1 問 27 で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	育児休業の取得状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3		（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14		産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15		その他（ ）
	15	その他（ ）

➡ 回答後は問 28 へ

問 27-2 問 27 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した → 問27-3へ
2	2	現在も育児休業中である → 問27-7へ
3	3	育児休業中に離職した → 問28へ

問 27-3 問 27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

①母親	②父親	育児休業取得について（当てはまる番号1つに○）
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

問 27-4 問 27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。（記入例：1歳 1 0か月）

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

	実際の復帰時期	希望
①母親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
②父親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月

問 27-5 お勤め先の制度内容にかかわらず、子育ての観点から、お子さんが何歳何か月まで育児休業を取得できるのが理想だと考えますか。□内に数字でご記入ください。  
 （記入例：1歳 1 0か月）

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
---

問 27-6 問 27-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

**(1) 「希望」より早く復帰した方**

①母親	②父親	希望より早く職場復帰した理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5		その他（ <input type="text"/> ）
	5	その他（ <input type="text"/> ）

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親	希望より早く職場復帰した理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	希望する保育所に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6		その他（ ）
	6	その他（ ）

問 27-7 問 27-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。又は、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	育児休業取得について（当てはまる番号1つに○）
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

問 28 子育てと仕事の両立のために、職場にどのようなことを望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 妊娠中や育児期間中の勤務軽減
2. 産前産後の休暇が十分に取れる制度
3. 育児休業期間にある程度の給与保護がされる制度
4. 育児休業期間が1年を超えて取れる制度
5. 子どもが病気やけがの時などに安心して看護のための休暇が取れる制度
6. 男性も育児休業制度が利用できるなど、子育てに男性も参加できる環境づくり
7. 女性の再雇用制度
8. テレワークなどの在宅勤務制度
9. 勤務地の限定など、従業員が将来のライフプランを見通しやすい制度
10. DX・ICTの導入を積極的に推進するなど、早帰りを励行する環境づくり
11. ノー残業デーの設置
12. 子育てと仕事を両立している先輩社員などと交流できる機会の提供
13. その他（ ）

## 12. 子育て全般についてうかがいます

問 29 下記の事業ごとに、A～Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。Cについて、すでに対象となる時期を過ぎている場合は、対象だったら利用したいと思うかお答えください。

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用したい
①体験型妊婦教室 妊婦さんとご家族を対象に、岡崎げんき館で体験型妊婦教室を実施します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②子育て応援すくすくメール、LINE 妊婦や3歳未満のお子さんの保護者を対象に、お子さんの成長に合わせて子育て支援情報をメール配信します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③産前産後ホームヘルプサービス 妊娠中や出産後間もない時期、日中家族からの支援が受けられない場合にヘルパー等を派遣します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ブックスタート 生後4か月～1歳6か月未満の赤ちゃんに絵本の読み聞かせと絵本のプレゼントをします。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤乳児期からの食育教室（離乳食教室） 初期（おおむね4～5か月）、後期（おおむね8～9か月）のお子さんと保護者を対象に、離乳食教室を開催します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥まちかど ほっと相談室（妊婦・乳児健康相談） 妊婦相談、体重計測、育児相談、歯科相談、栄養相談などを行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦すくすくテレホン 子どもの生活習慣や子育て、発達・発育相談など。来所相談、手紙・FAX相談もを行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧初めてママのためのひろば 初めて育児を経験するママとお子さんが集い、親子で遊んだり、ママ友作りをしたり、情報交換したりする場です。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育て広場 保育園の園庭や保育室の一部を提供し、親子の子育てを支援します。（市内20園で実施）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩子育て支援の会 市内の各学区の民生委員児童委員が中心となり、学区の子育て中のお母さんたちの支援を行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪わいわい子育て講座 0歳から就園前の乳幼児と保護者を対象に、市民センターでいろいろな遊びの体験・学習を行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫子育てハンドブック 妊娠期と0～3歳くらいまでのお子さんがいる家庭を対象に、行政手続きや子育て支援サービスなどの情報を一冊にまとめた情報誌です。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ



問 30 ひとり親家庭の保護者の方にかがいます。

下記の事業ごとに、A～Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。Cについて、すでに対象となる時期を過ぎている場合は、対象だったら利用したいと思うかお答えください。

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用したい
①ひとり親家庭支援LINE ひとり親家庭の母又は父を対象に、ひとり親家庭支援に役立つ支援情報を配信します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②ひとり親家庭相談			
1 就労に関する相談 就労や就労のための資格取得に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
2 生活・家庭紛争等に関する相談 養育費・親子交流等に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
3 経済的な相談 貸付や各種手当や給付金等の制度案内を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
4 こどもに関する相談 こどもの養育や進学に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

問 31 岡崎市における以下のような分野について満足していますか。「満足度」を5段階で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①各種保育サービス※	5	4	3	2	1
②妊娠・出産・育児期の健康診断	5	4	3	2	1
③身近で安心な小児医療サービス	5	4	3	2	1
④子育て相談窓口や子育て支援情報の提供	5	4	3	2	1
⑤公園など、身近な子どもの遊び場	5	4	3	2	1
⑥企業・事業所などの子育て支援	5	4	3	2	1
⑦犯罪などが少ない、安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑧総合的にみた子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

※「各種保育サービス」…通常保育、延長保育、一時保育など

問 32 子どもを安心して産み育てられる環境のために、市に対してどのような施策を期待しますか。当てはまる番号5つまで○をつけてください。

1. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの母子保健体制の整備
2. 夜間や休日における小児科や医療体制の整備
3. 夜間保育、一時保育などの子どもを預けられる保育サービスの充実
4. 保育士の処遇改善による幼児教育・保育の質の向上
5. 幼児期から英語やプログラミングなど特別な教育を提供する環境（保育料とは別に費用負担あり）
6. 子育てに関する相談・情報・手続きなどの窓口の一本化
7. メールや SNS を使った相談体制の充実
8. 地域における子育てサークルなどの自主活動への支援
9. 家事や育児への男女共同参加意識の啓発
10. 育児休暇制度の普及や労働時間短縮など、企業における子育て支援の充実
11. 子育てにかかる経済的な負担の援助
12. 子どもの成長や家族人数に見合った住環境の整備
13. 全天候型の遊び場の整備など子どもの遊び場の充実
14. 乳幼児連れでも講演会やイベントに参加しやすいように会場の保育機能の整備
15. ベビーベッドの設置やベビーカーを押して歩きやすい歩道など、施設や道路の整備
16. 児童虐待を防止するための体制の整備
17. いじめや非行防止など、子どもが健全に育つための対策の充実
18. 特にない
19. その他（ ）

問 33 あなたは、どのような方法で子育てに関する情報を収集していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |            |            |
|---|------------|------------|
| 1. 新聞・雑誌                                      | 2. テレビ・ラジオ | 3. 近所の人    |
| 4. 友人・知人                                      | 5. インターネット | 6. YouTube |
| 7. 公式 LINE                                    | 8. 市の冊子    | 9. 市役所の窓口  |
| 10. その他（ <span style="float: right;">）</span> |            |            |

問 34 あなたは、インターネットやアプリを使った子育てサービスを利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、「2. 利用したことがない」を選択した方は、その理由を記入してください。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

▶ 利用したことがない理由

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- ・ インターネットでご回答いただいた方は、●月●日(●)までに回答内容を送信してください。
- ・ 調査票でご回答いただいた方は、調査票を返信用封筒に入れて封をし、●月●日(●)までにポストへ投函してください。



# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学校児童の保護者用)

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかぎっ子 育ちプラン」を策定、令和2年度には改定を行い、引き続き子どもと子育て家庭の目線に立ち、子どもの育ちを重視する本市の実情に即した更なる環境整備を図ることを目指してきました。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出し、市民の皆様の子育てに関する現状やご要望・ご意見などを把握することを目的として、小学校のお子さんのいるご家庭のうち、無作為に2,000世帯を選び、ご協力をお願いするものです。

なお、ここで回答していただいた内容は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月  
岡崎市長 中根 康浩

ご回答は、以下のいずれかによりお願いします。

## ■ 郵送によるご回答方法

- 鉛筆もしくは黒または青のボールペンでご記入ください。
- 選択式の設問では、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、**令和5年●月●日(●)まで**に、郵便ポストに投函してください（切手不要、送付元の氏名や住所等の記載は不要です）。

## ■ インターネットによるご回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、二次元コード（QRコード）を読み込み、「ID」と「PW」をすべて半角で入力してください。

URL : https : //

ID :

QRコード

- ログイン後は、画面に従ってご回答ください。
- 最後まで入力完了したら、【登録】ボタンを押して、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了です。入力した内容を修正したい場合は、【修正】ボタンを押してください。
- 【一時保存】ボタンを押すと、回答を一時保存することができます。再度ログインすれば入力を再開することができます。一時保存期限を過ぎると、回答内容が消去されますのでご注意ください。
- **令和5年●月●日(●)まで**にご回答ください。

## ■ お問い合わせ

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<お問い合わせ先> 岡崎市子ども部 子ども育成課

電話 : 0564-23-6798 月曜日～金曜日 8:30～17:15

## 1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。わからない場合は、お住まいの町名をご記入ください。

<input type="text"/>	小学校区
→ わからない場合は、お住まいの町名	<input type="text"/> 町・丁目

問2 岡崎市に住んで何年になりますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
※旧額田町を含め、回答される保護者の方の年数でお答えください。

1. 1年未満	3. 2～5年未満	5. 10～20年未満
2. 1～2年未満	4. 5～10年未満	6. 20年以上

## 2. お子さんのご家族の状況についてうかがいます

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。

西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問4 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

お子さんの数	<input type="text"/>	人
--------	----------------------	---

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問7 世帯全体の年収(税込)は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事以外の収入を合わせた金額について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 200万円未満	4. 400～500万円未満	7. 1,000万円以上
2. 200～300万円未満	5. 500～700万円未満	
3. 300～400万円未満	6. 700～1,000万円	

問8 現在の家計について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 黒字であり、毎月貯蓄している	4. 赤字であり、貯蓄を切り崩している
2. 黒字だが貯蓄はしていない	5. 赤字であり、借金をしている
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6. その他 ( )

### 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問9 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親  | 5. その他（ |
| 2. 主に母親  | 4. 主に祖父母 | ）       |

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |          |
|----------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる           | } 問10-1へ |
| 2. 緊急時又は用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる    |          |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる        |          |
| 4. 緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |          |
| 5. いずれもない                        | } 問11へ   |

問10-1 問10で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。①祖父母などの親族、②友人・知人それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①祖父母など	②友人・知人	お子さんをみてもらっている状況（当てはまる番号すべてに○）
1	1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2	2	身体的負担が大きく心配である
3	3	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4	4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5	5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6		その他（
	6	その他（

問11 お子さまの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある → 問11-1へ | 2. いない／ない → 問12へ |
|-------------------|------------------|

問11-1 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |          |              |                      |
|----------|--------------|----------------------|
| 1. 家族・親族 | 5. かかりつけの医師  | 9. 民間の相談機関           |
| 2. 友人・知人 | 6. 保育園・幼稚園等  | 10. インターネットの子育て関連サイト |
| 3. 子育て仲間 | 7. 民生委員・児童委員 | 11. その他の相談先          |
| 4. 近所の人  | 8. 市役所       | (具体名：)               |

## 4. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。

問12から問14まで共通

- ・「フルタイム」＝1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安にご判断ください。
- ・「パート・アルバイトなど」＝フルタイム以外の就労をいいます。
- ・父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況について、①母親、②父親のそれぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	就労状況（当てはまる番号1つに○）	
1	1	フルタイムで働いている	問12-1へ
2	2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
3	3	パート・アルバイトなどで働いている	
4	4	パート・アルバイトなどで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
5	5	以前は働いていたが、現在は働いていない	問14へ
6	6	これまで働いたことがない	

問12-1 問12で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を①母親、②父親についてそれぞれ口内に数字でお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（記入例：□5日、□0 □8時間）。

	1週当たりの就労時間	1日当たりの就労時間
①母親	□ 日	□ □ 時間
②父親	□ 日	□ □ 時間

問13 問12で「3」「4」（パート・アルバイトなどで就労している）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望（当てはまる番号1つに○）
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい



問 14 問 12 で「5」「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。（記入例：□5日、□0 □8時間）。

**(1)母親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

→

→	└─┬─┘	ア. フルタイム
		イ. パートタイム、アルバイトなど
		1週当たり □□日 / 1日当たり □□時間

**(2)父親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

→

→	└─┬─┘	ア. フルタイム
		イ. パートタイム、アルバイトなど
		1週当たり □□日 / 1日当たり □□時間

## 5. 子育てサービスの認知度についてうかがいます

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用したい
①保健所の情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②相談事業（家庭児童相談）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③通所施設（ハートピア竜美、上地）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター （そよかぜ相談、教育相談等カウンセリング）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤運動場・体育館などの開放（子ども会・クラブ活動）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥学校が主催する活動（講演会、PTA活動）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦学区こどもの家	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育て短期支援事業（ショートステイ）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩放課後等デイサービス	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪ひとり親家庭支援	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

問 16 ひとり親家庭の保護者の方にかがいます。

下記の事業ごとに、A～Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。Cについて、すでに対象となる時期を過ぎている場合は、対象だったら利用したいと思うかお答えください。

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用したい
<b>①ひとり親家庭支援LINE</b> ひとり親家庭の母又は父を対象に、ひとり親家庭支援に役立つ支援情報を配信します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
<b>②ひとり親家庭相談</b>			
<b>1 就労に関する相談</b> 就労や就労のための資格取得に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
<b>2 生活・家庭紛争等に関する相談</b> 養育費・親子交流等に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
<b>3 経済的な相談</b> 貸付や各種手当や給付金等の制度案内を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
<b>4 こどもに関する相談</b> こどもの養育や進学に関する相談を行います。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

問 17 問 15 の B で「はい」に○をつけたものについて、利用した際の利用満足度をお答えください。「満足度」を5段階で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①保健所の情報・相談事業	5	4	3	2	1
②相談事業（家庭児童相談）	5	4	3	2	1
③通所施設（ハートピア竜美、上地）	5	4	3	2	1
④教育相談センター （そよかぜ相談、教育相談等カウンセリング）	5	4	3	2	1
⑤運動場・体育館などの開放 （子ども会・クラブ活動）	5	4	3	2	1
⑥学校が主催する活動 （講演会、PTA活動）	5	4	3	2	1
⑦学区こどもの家	5	4	3	2	1
⑧ファミリー・サポート・センター	5	4	3	2	1
⑨子育て短期支援事業（ショートステイ）	5	4	3	2	1
⑩放課後等デイサービス	5	4	3	2	1
⑪ひとり親家庭支援	5	4	3	2	1

## 6. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。当てはまる番号  
1つに○をつけてください。

1. あった → 問 18-1 へ

2. なかった → 問 19 へ

問 18-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も  
□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

		1年間の対処方法		日数	
問18-2へ	ア.	母親が休んだ			日
	イ.	父親が休んだ			日
	ウ.	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった			日
	エ.	母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた			日
	オ.	ベビーシッターを利用した			日
	カ.	病後期一時託児事業を利用した			日
	キ.	ファミリー・サポート・センターを利用した			日
	ク.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた			日
	ケ.	その他 ( )			日

問 18-2 問 18-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にかがいます。

その際、「できれば病後期一時託児事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる  
番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。

1. 病後期一時託児事業などを利用したい →   日

2. 利用したいとは思わない (理由: )

## 7. お子さんの不定期の預かり事業の利用についてうかがいます

問 19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター		日
2. その他（ ）		日
3. 利用していない		

問 20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）。

なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的			日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など			日
ウ. 不定期の就労			日
エ. その他（ ）			日
2. 利用する必要はない			

問 21 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 冠婚葬祭			日
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安			日
ウ. 保護者や家族の病気			日
エ. その他（ ）			日
2. 利用する必要はない			

## 8. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 22 お子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数を数字でご記入ください。また、放課後の過ごし方の希望として、小学校低学年（1～3年生）の場合と小学校高学年（4～6年生）の場合について、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」及び「6. 学区こどもの家」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

	現在の過ごし方		希望の過ごし方			
			低学年 (1～3年生)		高学年 (4～6年生)	
1. 自宅	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
3. 習い事	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
4. 部活動	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
➡ 下校時から		時まで		時まで		時まで
6. 学区こどもの家	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
		時まで		時まで		時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい

問 23 すべての方にうかがいます。

小学生の子どもが家で1人又はきょうだいで過ごすことに不安を感じますか。低学年、高学年について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、不安を感じる場合は、留守番をさせるどれくらいの時間から感じますか。口内に数字でご記入ください。（記入例：0 2時間以上）

	低学年（1～3年生）		高学年（4～6年生）	
1. 感じる		時間以上		時間以上
2. 感じない				

問 24 **すべての方にうかがいます。**

お子さんについて、土曜日、祝日、長期休暇（夏休み・冬休みなど）に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）から（3）のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

（記入例：□0 □7時から□1 □8時まで）

なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

**(1)土曜日**

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
  - 3. 全学年（1～6年生）利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

**(2)祝日**

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
  - 3. 全学年（1～6年生）利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

**(3)長期休暇（夏休み・冬休みなど）**

- 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
  - 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
  - 3. 全学年（1～6年生）利用したい
  - 3. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯  
□ □ 時から □ □ 時まで

問 25 **問 22 の現在の過ごし方で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。**

放課後児童クラブを利用する理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 安心して預けられるから
- 2. 家で子どもだけにできないから
- 3. おやつを提供してもらえるから
- 4. 生活習慣を指導してもらえるから
- 5. 友だちが利用しているから
- 6. その他（ )

問 25-1 問 22 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方、又は問 20 で「利用したい」と答えた方にかがいます。

お住まいの学区の放課後児童クラブが利用できない場合、他の学区の放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○ をつけてください。

	平日の場合	土曜・祝日・長期休暇の場合
1. 近隣学区であれば利用したい	1	1
2. 距離にかかわらず利用したい	2	2
3. 他の学区ならば利用しない	3	3

問 26 問 22 の現在の過ごし方で「6. 学区こどもの家」に○をつけた方にかがいます。学区こどもの家を利用する理由として、当てはまる番号 すべてに○ をつけてください。

1. 学区こどもの家に満足しているから
2. 本当は放課後児童クラブを利用したいが、学区内に放課後児童クラブがないから
3. 本当は放課後児童クラブを利用したいが、定員超過で利用できなかったから
4. 無料で利用できるから
5. 友だちが利用しているから
6. その他（ )

問 26-1 問 22 で「6. 学区こどもの家」に○をつけた方にかがいます。

お子さんが学区こどもの家を利用するに当たり、こどもの家の機能として望むものを、当てはまる番号 1 つに○ をつけてください。

1. 地域との交流など活動内容を充実してほしい
2. 行事を増やしてほしい
3. 指導員を増やしてほしい
4. 学校から直接こどもの家へ下校したい
5. 宿題をやらせてほしい
6. 遊具を増やしてほしい
7. 造形図書室を大きくしてほしい
8. 空調設備をほしい
9. 現状のままで満足



## 9. 子育て全般についてうかがいます

問 27 岡崎市における以下のような分野について満足していますか。「満足度」を5段階で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①各種教育サービス	5	4	3	2	1
②学校などでの健康診断	5	4	3	2	1
③身近で安心な小児医療サービス	5	4	3	2	1
④子育て相談窓口や子育て支援情報の提供	5	4	3	2	1
⑤公園など、身近な子どもの遊び場	5	4	3	2	1
⑥企業・事業所などの子育て支援	5	4	3	2	1
⑦犯罪などが少ない、安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑧総合的にみた子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

問 28 子どもを安心して産み育てられる環境のために、市にどのような施策を期待しますか。次の中から当てはまる番号に5つまで○をつけてください。

1. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの母子保健体制の整備
2. 夜間や休日における小児科や医療体制の整備
3. 夜間保育、一時保育などの子どもを預けられる保育サービスの充実
4. 保育士の処遇改善による幼児教育・保育の質の向上
5. 幼児期から英語やプログラミングなど特別な教育を提供する環境（保育料とは別に費用負担あり）
6. 子育てに関する相談・情報・手続きなどの窓口の一本化
7. メールや SNS を使った相談体制の充実
8. 地域における子育てサークルなどの自主活動への支援
9. 家事や育児への男女共同参加意識の啓発
10. 育児休暇制度の普及や労働時間短縮など、企業における子育て支援の充実
11. 子育てにかかる経済的な負担の援助
12. 子どもの成長や家族人数に見合った住環境の整備
13. 全天候型の遊び場の整備など子どもの遊び場の充実
14. 乳幼児連れでも講演会やイベントに参加しやすいように会場の保育機能の整備
15. ベビーベッドの設置やベビーカーを押して歩きやすい歩道など、施設や道路の整備
16. 児童虐待を防止するための体制の整備
17. いじめや非行防止など、子どもが健全に育つための対策の充実
18. 特にない
19. その他（ )

問 29 あなたは、どのような方法で子育てに関する情報を収集していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 新聞・雑誌	2. テレビ・ラジオ	3. 近所の人
4. 友人・知人	5. インターネット	6. YouTube
7. 公式LINE	8. 市の冊子	9. 市役所の窓口
10. その他 ( )		

問 30 あなたは、インターネットやアプリを使った子育てサービスを利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、「2. 利用したことがない」を選択した方は、その理由を記入してください。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

▶ 利用したことがない理由

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- インターネットでご回答いただいた方は、●月●日(●)までに回答内容を送信してください。
- 調査票でご回答いただいた方は、調査票を返信用封筒に入れて封をし、●月●日(●)までにポストへ投函してください。

# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査 (園職員)

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかぎきっ子 育ちプラン」を策定、令和2年度には改定を行い、引き続き子どもと子育て家庭の目線に立ち、子どもの育ちを重視する本市の実情に即した更なる環境整備を図ることを目指してきました。

本調査は、子育て支援現場の実態やご要望・ご意見等を把握することを目的として、本市の保育園・幼稚園・認定こども園職員の皆様にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた内容は、本市の子ども・子育て施策の検討に利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月  
岡崎市長 中根 康浩

ご回答は、以下のいずれかによりお願いします。

## ■ 郵送によるご回答方法

- 鉛筆もしくは黒または青のボールペンでご記入ください。
- 選択式の設問では、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、**令和5年●月●日(●)まで**に、郵便ポストに投函してください（切手不要、送付元の氏名や住所等の記載は不要です）。

## ■ インターネットによるご回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、二次元コード（QRコード）を読み込み、「ID」と「PW」をすべて半角で入力してください。

URL : <https://>

ID :

QRコード

- ログイン後は、画面に従ってご回答ください。
- 最後まで入力完了したら、【登録】ボタンを押して、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了です。入力した内容を修正したい場合は、【修正】ボタンを押してください。
- 【一時保存】ボタンを押すと、回答を一時保存することができます。再度ログインすれば入力を再開することができます。一時保存期限を過ぎると、回答内容が消去されますのでご注意ください。
- **令和5年●月●日(●)まで**にご回答ください。

## ■ お問い合わせ

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<お問い合わせ先> 岡崎市子ども部 ども育成課

電話：0564-23-6798 月曜日～金曜日 8:30～17:15

## 1. あなたご自身についてうかがいます

問1 あなたの勤務地は次のうちどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 公立の保育園 | 2. 私立の保育園 | 3. 私立の幼稚園 | 4. 認定こども園 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

問2 保育園・幼稚園・認定こども園での保育経験年数は次のうちどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 1～2年未満 | 3. 5～10年未満  | 5. 20年以上 |
| 2. 2～5年未満 | 4. 10～20年未満 |          |

問3 現在の年齢は、次のうちどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 20代 | 3. 40代 | 5. 60代 |
| 2. 30代 | 4. 50代 |        |

問4 現在、幼稚園教諭免許及び保育士資格の両方を保有していますか。なお、今年度中に取得予定の場合は「保有している」とし、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |
|------------------|
| 1. 両方保有している      |
| 2. 幼稚園教諭のみ保有している |
| 3. 保育士資格のみ保有している |

問5 あなたが幼稚園教諭免許や保育士資格を取得した理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 子どもと接することが好きだから   | 5. 学校や先生に勧められたから    |
| 2. あこがれ・興味のある仕事だったから | 6. 就職・転職に困らないと思ったから |
| 3. 将来の子育て時に役立つと思ったから | 7. その他 ( )          |
| 4. 親や家族に勧められたから      | 8. 特に理由はない          |

## 2. 仕事や職場の環境についてうかがいます

問6 保育園・幼稚園・認定こども園の仕事にやりがいや充実感を持っていますか。当てはまる番号1つに○をつけ、具体的な内容をご記入ください。

- |            |              |          |
|------------|--------------|----------|
| 1. 持っている   | 3. あまり持っていない | 5. わからない |
| 2. やや持っている | 4. 持っていない    |          |

具体的な内容（「5. わからない」と回答した方は除く）

日頃感じていることをご記入ください。（例）「子どもの成長を近くで見れる」「事務作業が多く煩雑」等

（ ）
-----

問7 現在の仕事の満足度についてうかがいます。それぞれの項目について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 賃金	5	4	3	2	1
2. 労働時間・休みなどの勤務条件	5	4	3	2	1
3. 職員の配置状況	5	4	3	2	1
4. 研修や教育訓練・能力開発のあり方	5	4	3	2	1
5. 職場の人間関係・コミュニケーション	5	4	3	2	1
6. 職場生活全体	5	4	3	2	1
7. 育児や介護などに対する職場の理解や協力体制	5	4	3	2	1

問8 問7で「不満」「やや不満」に○をつけた方うかがいます。

そのように思われる理由は何ですか。○をつけた項目について、理由を教えてください。

○をつけた項目	理由
1. 賃金	
2. 労働時間・休みなどの勤務条件	
3. 職員の配置状況	
4. 研修や教育訓練・能力開発のあり方	
5. 職場の人間関係・コミュニケーション	
6. 職場生活全体	
7. 育児や介護などに対する職場の理解や協力体制	

問9 業務内容と比較した給与について、どう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. かなり高い	4. やや安い	} 問9-1へ
2. やや高い	5. かなり安い	
3. 妥当	6. わからない	

問9-1 問9で「4. やや安い」「5. かなり安い」に○をつけた方うかがいます。

そのように思われた最も大きな理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 勤務時間の長さ	4. 将来への不安
2. 責任の大きさ	5. その他 ( )
3. 生計維持が困難	

問 10 あなたに任されている現在の業務量は適量だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 多いと思う         | 4. どちらかといえば少ないと思う |
| 2. どちらかといえば多いと思う | 5. 少ないと思う         |
| 3. 適量だと思う        | 6. わからない          |

問 11 ここ数年の間で、あなたの業務負担は増していますか。それとも軽減されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 増している   | } 問11-1へ |
| 2. 特に変化はない |          |
| 3. 軽減されている | } 問12へ   |

問 11-1 問 11 で「1. 増している」に○をつけた方にうかがいます。

業務負担が増してきた原因は何だと思えますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 利用者数の増加や利用時間の長時間化      |   |
| 2. 研修や会議などの増加             |   |
| 3. 保護者への対応の多様化            |   |
| 4. 特別な配慮を必要とする子どもへの対応の増加  |   |
| 5. 外国籍の子どもへの対応の増加         |   |
| 6. 保育士・教諭などの少なさ           |   |
| 7. 指導・保育記録作成などの事務の増加      |   |
| 8. 近隣住民対応（交通渋滞や騒音対策など）の増加 |   |
| 9. その他（                   | ） |
| 10. わからない                 |   |

問 12 労働条件・仕事の負担に関して以下のような悩み・不満などがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 賃金が少ない                 |   |
| 2. 身体上の負担が大きい             |   |
| 3. 残業が多いなど、時間的に余裕がない      |   |
| 4. 人手が足りず、一人あたりの仕事量が多い    |   |
| 5. 休日出勤がある                |   |
| 6. 休憩がとりにくい・とれない          |   |
| 7. 有給休暇がとりにくい             |   |
| 8. 体調が悪くても休めない            |   |
| 9. 特別なケアが必要な子どもへの負担が大きい   |   |
| 10. 職場内の人間関係が難しい          |   |
| 11. 保護者との人間関係が難しい         |   |
| 12. 上司からのセクハラやパワハラがある     |   |
| 13. 自分の教育・保育に自信がない        |   |
| 14. 家庭生活と仕事との両立が難しい       |   |
| 15. 園などの理念や運営方針が合わない      |   |
| 16. 保護者からの苦情あるいは対応困難な注文など |   |
| 17. その他（                  | ） |

問 13 今の職場に必要な改善策は何だと思えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 業務の軽減     | 6. 有給休暇等の取得改善     |
| 2. 職員数の増員    | 7. 職員同士のコミュニケーション |
| 3. 給与・賞与等の改善 | 8. 勤務シフトの改善       |
| 4. DX・ICTの導入 | 9. その他 ( )        |
| 5. 感染症対策の拡充  | 10. 特にない          |

問 14 今の施設について、改善が必要だと思う箇所や不足していると思うことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 教室・保育室や、ほふく室の改修 | 7. 調理室の改修                 |
| 2. トイレの改修          | 8. 調理設備の整備                |
| 3. 屋内遊戯室の改修        | 9. 冷暖房環境の整備               |
| 4. おもちゃや絵本等の教材の不足  | 10. 子どもへの安全対策（施錠や飛び出し防止柵） |
| 5. 園庭の拡張           | 11. その他 ( )               |
| 6. 園庭の遊具の改修        |                           |

問 15 今の職場・施設をやめる、あるいは、保育園・幼稚園・認定こども園の仕事からの転職を考えることはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |       |          |         |
|---------|-------|----------|---------|
| 1. よくある | 2. ある | 3. たまにある | 4. 特にない |
|---------|-------|----------|---------|

問 16 あなたは、自分の知識や専門性を高めるため、研修などへの参加意向はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問 16-1 問 16 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

保育や幼児教育に関する研修では、どのような内容を希望しますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 1. 保育実技  | 8. クレーム対応       |
| 2. 救命救急  | 9. アレルギー対応      |
| 3. 安全管理  | 10. コミュニケーション能力 |
| 4. 小児保健  | 11. 保護者対応の研修    |
| 5. 衛生管理  | 12. 一般教養        |
| 6. 発達心理学 | 13. その他 ( )     |
| 7. 食育    |                 |

問 17 2024 年に「こども家庭ソーシャルワーカー（※）」が創設される予定です。この資格に対する取得意欲はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |          |                |          |
|--------------|----------|----------------|----------|
| 1. ぜひとも取得したい | 2. 取得したい | 3. 取得したいとは思わない | 4. わからない |
|--------------|----------|----------------|----------|

※こども家庭ソーシャルワーカーは、こども家庭福祉の現場において専門的な知識を兼ね備えた民間資格であり、厚生労働省の検討会では、「こども家庭福祉の現場にソーシャルワークの専門性を十分に身につけた人材を早期に輩出するため、改正児童福祉法により、まずは、一定の実務経験のある有資格者や現任者が、国の基準を満たす認定機関が認定した研修等を経て取得する認定資格を令和6年4月より導入する。」としています。児童相談所や児童養護施設、児童家庭センターなどでより専門性の高い相談支援員としての活躍が期待されています。

### 3. 保護者などの状況についてうかがいます

問 18 保護者から寄せられる要望としては、どのようなものが多いですか。当てはまる番号3つまでに○をつけて、具体的な内容をご記入ください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 職員の対応に関する事     | 7. 園などの施設や設備に関する事     |
| 2. 子どものケガや病気に関する事 | 8. 通常保育以外の保育サービスに関する事 |
| 3. おやつや給食に関する事    | 9. 教育・保育内容の理解に関する事    |
| 4. 保健・衛生面に関する事    | 10. 子どもの発達理解に関する事     |
| 5. 園などの行事に関する事    | 11. その他 ( )           |
| 6. 教育・保育時間に関する事   | 12. わからない             |

具体的な内容（「12. わからない」と回答した方は除く）

実際によく寄せられる要望内容をご記入ください。

（例）「一時保育の利用日数を増やしてほしい」「子どもの様子をもっと詳しく教えてほしい」など

( )

問 19 最近の保護者やその子どもにみられる状況について、特に問題0だと思うことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 子どもが基本的な生活習慣を身につけていないまま入園してくること
2. 注意が続かなかったり、落ち着きがなかつたりする子どもがいること
3. 養育困難な保護者が増えていること
4. ひとり親世帯が増えていること
5. 子どもの貧困の問題が生じていること
6. 育児不安や育児ストレスに悩む保護者が増えていること
7. 保育園・幼稚園・認定こども園が提供するサービスと、保護者が求めるものが異なること
8. 保護者からの要望が多様化・強硬化していること
9. 子どもの問題に対する保護者の協力が十分でないこと
10. 保護者同士の間関係の問題があること
11. 虐待・ネグレクトの疑いのあるケースが増えていること
12. 外国籍の保護者・子どもと言葉の壁があり、十分なコミュニケーションが取れないこと
13. その他 ( )
14. 特になし



#### 4. ワーク・ライフ・バランスについてうかがいます

問 20 自分の仕事と生活（趣味・家庭生活・余暇など）のバランスはとれていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. とれている     | 3. あまりとれていない |
| 2. まあまあとれている | 4. とれていない    |

問 21 自分の仕事と生活（趣味・家庭生活・余暇など）は両方充実していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 充実している   | 3. あまり充実していない |
| 2. まあ充実している | 4. 充実していない    |

問 22 あなたは困ったとき、誰に相談しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |  |
|----------|--|
| 1. 上司    | 4. 友人                                    |
| 2. 職場の同僚 | 5. その他（                                ） |
| 3. 家族    |  |

問 23 最後に、仕事上の要望や提案、保育者として日頃感じていることなどがございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- インターネットでご回答いただいた方は、●月●日(●)までに回答内容を送信してください。
- 調査票でご回答いただいた方は、調査票を返信用封筒に入れて封をし、●月●日(●)までにポストへ投函してください。



# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査 (事業所)

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかぎきっ子 育ちプラン」を策定、令和2年度には改定を行い、引き続き子どもと子育て家庭の目線に立ち、子どもの育ちを重視する本市の実情に即した更なる環境整備を図ることを目指してきました。

本調査は、市民の皆様の子育てに関する生活実態や事業所の皆様に対する子育て支援の取り組み状況等を把握することを目的として、本市内の事業所の皆様にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答いただいた内容は、本市の子ども・子育て施策の検討に利用させていただきます。他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月  
岡崎市長 中根 康浩

ご回答は、以下のいずれかによりお願いします。

## ■ 郵送によるご回答方法

- 鉛筆もしくは黒または青のボールペンでご記入ください。
- 選択式の設問では、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。
- 選択式ではない設問では、文字や数字を回答欄にご記入ください。
- 「その他」の回答については、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、**令和5年●月●日(●)まで**に、郵便ポストに投函してください（切手不要、送付元の氏名や住所等の記載は不要です）。

## ■ インターネットによるご回答方法

- パソコン、スマートフォンなどで、下記のURLを入力するか、二次元コード（QRコード）を読み込み、「ID」と「PW」をすべて半角で入力してください。

URL : <https://>

ID :

QRコード

- ログイン後は、画面に従ってご回答ください。
- 最後まで入力完了したら、【登録】ボタンを押して、「ご回答ありがとうございました」と表示されれば終了です。入力した内容を修正したい場合は、【修正】ボタンを押してください。
- 【一時保存】ボタンを押すと、回答を一時保存することができます。再度ログインすれば入力を再開することができます。一時保存期限を過ぎると、回答内容が消去されますのでご注意ください。
- **令和5年●月●日(●)まで**にご回答ください。

## ■ お問い合わせ

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<お問い合わせ先> 岡崎市子ども部 子育て課

電話：0564-23-6798 月曜日～金曜日 8:30～17:15

# 1. 貴事業所

問1 ご回答いただく方の担当部署をご記入ください。

担当部署：（  ）
-----------------

問2 貴事業所の概要についてお答えください。

貴事業所の組織 (当てはまるものに○)	1. 本社 2. 支社 3. その他（  ）	
企業の業種 (当てはまるものに○)	1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 4. 情報通信業 5. 運輸業 6. 卸売・小売業 7. 金融・保険業 8. 不動産業 9. 飲食店・宿泊業 10. 医療・福祉（社会福祉法人を含む） 11. 教育・学習支援業（フィットネスクラブ、教養講座を含む） 12. 複合サービス業（郵便局や、農協などの協同組合を含む） 13. サービス業 14. その他（  ）	
従業員数 (常用労働者の人数)	全社人数	人
	貴事業所（支社）人数	人

問3 貴事業所の従業員の状況についてお答えください。

男女別 従業員数	男性従業員数	人
	うち、配偶者がいる者（既婚者）	人
	うち、子どもがいる者	人
	女性従業員数	人
	うち、配偶者がいる者（既婚者）	人
	うち、子どもがいる者	人

問4 貴事業所における勤務の状況についてお答えください。

平均的な従業員の労働時間	1. 週40時間程度 2. 週40時間以上（ ⇒ 週 時間ほど） 3. その他（  ）	
休日勤務の有無	1. ある（ ⇒ 月 回程度）	2. ない
夜間勤務の有無	1. ある（ ⇒ 月 回程度）	2. ない

## 2. 貴事業所の退職・離職・再雇用の状況についてうかがいます

問5 過去3年間に退職した女性従業員のうち、結婚や出産を理由に退職した従業員は何割程度を占めますか。それぞれ数字でご記入ください。

結婚の場合	退職した女性従業員のうち、結婚を理由に退職した従業員は およそ（ ）割
出産の場合	退職した女性従業員のうち、出産を理由に退職した従業員は およそ（ ）割

問6 過去3年間に、結婚や妊娠・出産などで退職した女性を再雇用したことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問7 結婚や妊娠・出産などによりキャリアブランクのある人材の雇用について、貴事業所ではどのようにお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. キャリアブランクのある人でも積極的に採用している               |
| 2. キャリアブランクは関係なく、本人の能力に応じた採用を行っている        |
| 3. 近年、キャリアブランクのある人の採用は行ってない               |
| 4. OJTや研修等を行い、早く職場になじめるよう支援している           |
| 5. 就労前の面談や業務に関する情報提供を行っている                |
| 6. 短時間勤務制度やフレックスタイム制度を導入し、働きやすい体制づくりをしている |
| 7. その他（ ）                                 |
| 8. 特にない                                   |

## 4. 仕事や職場の環境についてうかがいます

問8 企業の子育て支援制度について、現在実施されているものと、今後実施されるもの、未実施・未検討の支援策についてお答えください。それぞれのサービスについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

サービス	現在実施中	今後実施を検討	未実施で未検討
1. 家族手当の支給	1	2	3
2. 出産・入学などの祝い金	1	2	3
3. 育児休業中の所得補填	1	2	3
4. 住宅手当の割り増し	1	2	3
5. 保育所費用の補助（企業内保育施設を除く）	1	2	3
6. ベビーシッター費用の補助	1	2	3
7. 教育資金の貸付け	1	2	3
8. 世帯用社宅への優先入居	1	2	3
9. 企業内保育施設	1	2	3
10. 子育て支援メニューの周知・情報提供	1	2	3
11. 法の規定を上回る育児休業	1	2	3
12. 配偶者出産休暇など独自の育児参加休暇制度	1	2	3
13. 産前通院休暇（妊娠中）	1	2	3
14. つわり休暇（妊娠中）	1	2	3
15. 短時間勤務制度などの実施	1	2	3
16. 所定外労働の免除	1	2	3
17. 夜間勤務の免除	1	2	3
18. 休日勤務の免除	1	2	3
19. 転勤の免除	1	2	3
20. 職種の変更	1	2	3
21. 在宅勤務制度	1 問8-1ハ	2 問8-1ハ	3
22. 育児休業後の職場復帰への支援	1	2	3
23. 育児による退職者の再雇用制度	1	2	3
24. 男性の育休取得促進（産後パパ育休など）	1	2	3
25. その他（ ）	1	2	3

問8-1 問8、「21. 在宅勤務制度」で「1. 現在実施中」又は「2. 今後実施を検討」に○をつけた方いかがいます。

子育て支援を目的とする在宅勤務制度について、貴事業所ではどのようにお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. オフィス・スペースなどコスト削減の観点から、積極的に取り入れたい
2. 有能な人材をつなぎとめるため、積極的に取り入れたい
3. 従業員からの希望があれば積極的に対応したい
4. すでに導入している
5. 導入するつもりはない
6. その他 ( )

問9 育児休業制度についていかがいます。貴事業所では、従業員の育児休業の取得状況はどうですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	0人	1～5人	6～9人	10～19人	20人以上
男性	1	2	3	4	5
女性	1	2	3	4	5

問10 育児・介護休業法では「3歳までの子を養育する労働者について、短時間勤務制度（1日6時間）を設けることを事業主の義務」とすることや「子の看護休暇（年5日の努力義務）」が記載されています。また、2022年4月の改正では、有期雇用の従業員の育児休業の取得要件が緩和されたほか、2023年4月の改正では、従業員1,000名以上の企業は男性の育児休業取得率等や育児休業・休暇の取得率を年1回公表することと定められました。貴事業所では、以下(1)～(3)の利用（進捗）状況はどうですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

※育児休業…法律に基づいて取得することのできる休業制度  
 育児休暇…休暇中に育児をする、育児を目的とした休暇の取得

<p><b>(1)短時間勤務制度</b></p> <p>1. 男女ともによく利用している</p> <p>2. 女性は利用しているが、男性は利用していない</p> <p>3. 男女ともほとんど利用していない</p> <p>4. その他 ( )</p>
<p><b>(2)子の看護休暇</b></p> <p>1. 男女ともによく利用している</p> <p>2. 女性は利用しているが、男性は利用していない</p> <p>3. 男女ともほとんど利用していない</p> <p>4. その他 ( )</p>
<p><b>(3)育児目的休暇制度</b></p> <p>1. 男女ともによく利用している</p> <p>2. 女性は利用しているが、男性は利用していない</p> <p>3. 男女ともほとんど利用していない</p> <p>4. その他 ( )</p>

問 11 企業では、育児休業から職場復帰する従業員に対し、復帰支援として取り組まれていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児休業中の事業状況や企業情報の提供
2. 職場復帰前の面談や講習などの実施
3. 育児休業からの復帰者を受け入れる側の意識づくり
4. 育児休業者のキャリア形成・継続に向けた面談や支援
5. 従業員に対する育児休業制度への理解の促進
6. 職場復帰後における面談や講習などの実施
7. 在宅勤務制度の創設・整備
8. 特になにもしていない
9. その他 ( )

問 12 育児休業を終えて職場に復帰した従業員の配置について、就業規則などではどのように規定されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 原則として原職に復帰する
2. 本人の希望を考慮し、人事労務管理部署が決定する
3. 企業の人事労務管理規則などにより決定する
4. その他 ( )
5. 規定はない

## 5. 子育て支援についてうかがいます

問 13 貴事業所では、子育てと仕事の両立のために職場でどのようなことが取り組みそうですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 妊娠中や育児期間中の勤務軽減
2. 産前産後の休暇が十分に取れる制度
3. 育児休業期間にある程度の給与保護がされる制度
4. 育児休業期間が1年を超えて取れる制度
5. 子どもが病気やけがの時などに安心して看護のための休暇が取れる制度
6. 男性も育児休業制度が利用できるなど、子育てに男性も参加できる環境づくり
7. 女性の再雇用制度
8. テレワークなどの在宅勤務制度
9. 勤務地の限定など、従業員が将来のライフプランを見通しやすい制度
10. DX・ICTの導入を積極的に推進するなど、早帰りを励行する環境づくり
11. ノー残業デーの設置
12. 子育てと仕事を両立している先輩社員などと交流できる機会の提供
13. その他 ( )



問 14 貴事業所では、ここ5年間において育児休業や育児休暇を取得する人は増えていますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 増えてきている        | } 問14-1へ |
| 2. 少し増えている        |          |
| 3. あまり変わらない       |          |
| 4. 取得する人はほとんどいない  |          |
| 5. 取得を原則として認めていない |          |

問 14-1 問 14 で「3. あまり変わらない」「4. 取得する人はほとんどいない」に○をつけた方  
にうかがいます。

取得する人が増えていないと理由があればご記入ください。

問 15 男性が育児休業や育児休暇を取得することについて、貴事業所ではどのようにお考えですか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 男性も積極的に取得すべき       |
| 2. 男性は、できるだけ取得しないでほしい |
| 3. 原則として男性の取得は認めない    |
| 4. その他 ( )            |

問 16 従業員の子育て支援について、貴事業所ではどのようにお考えですか。当てはまる番号  
1つに○をつけてください。

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 企業の社会的責任として  | 4. 企業のイメージアップのため        |
| 2. 従業員の福利厚生として  | 5. 企業が従業員の子育てを支援する必要はない |
| 3. 有能な人材を確保するため | 6. その他 ( )              |

問 17 貴事業所では、育児・介護休業制度を定着させるために特に必要だと思われることは何です  
か。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |                    |                          |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 休業中の代替要員の確保     | 5. 代替要員の教育訓練コストへの支援      |
| 2. 制度を利用しやすい雰囲気づくり | 6. 利用者・非利用者間の不公平感の是正     |
| 3. 休業中の賃金補償        | 7. 休業者の能力低下に対する訓練コストへの支援 |
| 4. 復職時の受け入れ体制      | 8. その他 ( )               |

問 18 企業が子育て支援を進めるにあたって、何が問題になると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 経営環境が厳しく、社員の子育てを支援する余裕がない<br>2. 従業員が何を求めているのかわからない<br>3. 子どもがいる社員を優遇することに反感がある<br>4. 従業員数が少ないので、支援メニューがそろえられない<br>5. その他 ( ) |
|---|

## 6. ワーク・ライフ・バランスの推進についてうかがいます

問 19 従業員の働き方の見直しについて、企業ではどんなことを実施していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

項目	現在実施中	今後実施を検討	未実施で未検討
1. ノー残業デーやノー残業ウィークの導入・拡充	1	2	3
2. フレックスタイム制や変形労働時間制の活用	1	2	3
3. 年次有給休暇の取得促進	1	2	3
4. 短時間労働勤務や隔日勤務の導入	1	2	3
5. 在宅勤務制度の導入	1	2	3
6. 職場優先の意識を是正するための取り組み	1	2	3
7. ワーク・ライフ・バランス研修制度	1	2	3
8. その他 ( )	1	2	/

問 20 ワーク・ライフ・バランスの推進について、企業における取り組みをどのように思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |          |
|--|----------|
| 1. 必要であり、企業としても推進している<br>2. どちらかという必要であり、今後支援策も含め検討される予定<br>3. 必要と思うが、現実的に難しい<br>4. 個人の問題であり、あまり必要とは思われない<br>5. 必要性を感じない<br>6. その他 ( ) | } 問20-1へ |
|--|----------|

問 20-1 問 20 で「1.」～「3.」に○をつけた方にうかがいます。  
ワーク・ライフ・バランスの推進が必要と考えられる理由は何ですか。当てはまる番号2つまでに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 優秀な人材の確保<br>2. 従業員の離職率の低下や有能な人員の維持<br>3. 離職や病気休暇などによる人件費、募集コストなど経費軽減<br>4. 企業イメージの改善や企業PR<br>5. 従業員のモチベーションの向上・維持<br>6. 作業効率の改善<br>7. その他 ( ) |
|--|

問 21 ワーク・ライフ・バランスの推進において障がいとなりそうなこと、障がいとなっていることについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 人件費の増加
2. 労働時間の減少による生産性の低下
3. 従業員のモラルの低下
4. 職場環境の悪化（上司・同僚などの事務量増加による負担の増大）
5. 育児休業などによる代替要員の確保が難しい
6. 業務の引き継ぎや業務分担の変更が難しい
7. 他の従業員への気兼ねから利用が進まない
8. その他（）

問 22 仕事と家庭の両立について、自治体が特に重点をおいて取り組むべきだと思ふことはどのようなことですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 広報紙やパンフレットなどで子育て支援事業の必要性について啓発する
2. 仕事と家庭の両立支援に関する情報提供を充実する
3. 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業所などに対する、国や自治体が行う支援策を充実させる
4. 保育所、放課後児童クラブなどの保育環境を整備する
5. 事業所などの子育て支援の推進や企業・労働者のための情報提供、相談機能を充実させる
6. 男女共同参画や子育て支援に向けた雇用・労働条件確保のために、指導的役割を強化させる
7. その他（）

問 23 最後に、仕事と家庭の両立が図りやすい社会づくりに関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

- ・インターネットでご回答いただいた方は、●月●日(●)までに回答内容を送信してください。
- ・調査票でご回答いただいた方は、調査票を返信用封筒に入れて封をし、●月●日(●)までにポストへ投函してください。